

裁判員経験者の意見交換会議事録

1 開催日時

平成31年2月20日（水）午後2時から午後3時25分まで

2 開催場所

広島地方裁判所大会議室（南棟3階）

3 出席者

司会者 武林 仁美（広島地方裁判所刑事第1部裁判長裁判官）

裁判官 松本 英男（広島地方裁判所刑事第1部裁判官）

裁判官 高橋 千穂（広島地方裁判所刑事第1部裁判官）

検察官 宮崎 健（広島地方検察庁公判部検事）

弁護士 金子 昌稔（広島弁護士会所属）

裁判員経験者（1番）（30代 男性）

裁判員経験者（2番）（20代 女性）

裁判員経験者（3番）（30代 男性）

裁判員経験者（4番）（50代 男性）

裁判員経験者（5番）（50代 女性）

裁判員経験者（6番）（60代 女性）

裁判員経験者（7番）（40代 男性）

4 議事内容（議題等は別紙のとおり）

武林裁判官（司会）

今回の意見交換会において司会進行を務めさせていただきます，刑事第一部の裁判官の武林と申します。よろしく願いいたします。

早速ですが，質問事項のほうの話題に移っていきたいと思います。今回の裁判員経験者の皆さまは，最近の事件を扱った方から，2年ぐらい前の事件を扱った方まで，広い範囲で募らせていただきました。それぞれ新しい記憶，ちょっと経った記

憶、いろいろあるかと思いますが、そういったことに基づいていろいろ御意見などお聞かせいただければと思います。

まず一つ目の質問事項ですが、裁判員を経験されどのような感想や意見をお持ちですか。また、今回経験者の意見交換会に参加してもよいとお考えになった理由をお聞かせくださいというところから伺っていきたいと思います。

まず1番の方から伺いますが、1番の方は、殺人、死体遺棄の事件を担当されて、職務従事の日数が9日間、比較的長い事件を担当していただきました。判決から大分時間は経っているかと思いますが、今の質問事項の一つ目のところについて、御意見などを伺えればと思います。

裁判員経験者（1番）

ニュース等で事件の情報などを耳にすることは日常的にあります。事件の真相を追求して判断していくということは、ふだん身近にあることではなく、2年前ですけれども、裁判員をやってみないと経験ができないと単純に思いました。

まずは裁判というものがどのように執り行われているのかということを知れたことがいい経験でした。今回の意見交換会に参加しようと思った理由は、スケジュール上、参加することが可能だったことが一番大きい理由です。

武林裁判官（司会）

ありがとうございます。それでは2番の方ですが、2番の方は事件名が強盗殺人、死体遺棄、詐欺、窃盗ということで、職務従事の日数は6日間でした。2番の方につきましても、判決から大分期間は経っていますが質問事項の1番について、御意見などお願いいたします。

裁判員経験者（2番）

裁判員を経験して、率直にいい経験になったという印象です。もともと私は大学が法学部で興味があったこともあり、自分もいつかは裁判員をやってみたいなと何となく思っていました。まさか自分が裁判員に選ばれるとは思っていませんでしたが、選ばれたからにはやろうと思ひ、その結果いい経験になったという感想を持ち

ました。

意見交換会に参加した理由は、自分の意見が少しでも今後の参考になればいいな
と思い、参加しました。

武林裁判官（司会）

ありがとうございます。それでは3番の方ですが、3番の方は事件名が強盗殺人
等で、これについては職務従事日数が11日間ということで、長い審理となってい
ます。今から振り返ってどうかというところや、御意見などをお願いいたします。

裁判員経験者（3番）

裁判員を経験して、日頃ニュースとかで事件を知ると、ひどいなと思ったりして
いました。こういう裁判の場で法律的なことは難しくて分からなかったのですが、
経験できたことはよかったと思います。

今回の意見交換会に参加しようと思った理由は、ほかの経験者の方の意見を聞いて
みたかったというのがあり、参加しました。

武林裁判官（司会）

ありがとうございます。4番の方は事件名が住居侵入、殺人未遂、傷害等で職務
従事の日数が9日間と、少し長めの日程でしたが、いかがでしょうか。

裁判員経験者（4番）

裁判は映画とかドラマでしか見たことがなかったので、実際にはどんなやり取り
がされているのかを見てみたいという気持ちが強かったので、参加しました。実際
に経験してみて、ドラマと似ているところがあると感じました。今の段階では検察
が有利だとか、弁護側が有利だなとか、そういうのを客観的にも主観的にも見させ
ていただいて、とても面白かったと思います。

裁判員裁判のときは、判決が出るまでのやり取りしかなかったもので、その後皆さ
んがどのように思われているのかを少し知りたいなと思ひまして、仕事も忙しい時
期なので、リフレッシュも兼ねて参加させてもらいました。ありがとうございました。
た。

武林裁判官（司会）

ありがとうございます。5番の方は事件名が強盗致傷等ということで、職務従事日数は5日間となっております。いかがでしょうか。

裁判員経験者（5番）

私も裁判というものをテレビや映画でしか見たことがなく、自分で想像しているものと果たして一緒なのかどうかというところを見たいと思う好奇心と、こういったチャンスはなかなか自分の人生の中でないと思って、せっかくのチャンスなので、参加してお役に立てればと思い参加しました。

実際、裁判員裁判では、皆でいろんな意見を出し合って評議しますが、年齢や環境が違くと、思っている見方が全然違うんだなということを再発見したのと同時に、身近で事件が起きていても無関心なところがあったということを改めて認識できました。

今回の意見交換会も、自分が参加した裁判員裁判以外の事件の皆さんがどういうお考えだったのかを知りたいと思い、参加させていただきました。

武林裁判官（司会）

ありがとうございます。6番さんも、同じく強盗致傷等の事件で、職務従事日数も同じく5日間ということだったようです。御感想などいかがでしょうか。

裁判員経験者（6番）

私も先ほどの2人の方が言われたように、教科書で裁判を学んだだけぐらいの知識だったので、考えながら判決を出すまでの刑事裁判の過程を今回経験できて、勉強になったと思っています。評議でもいろんな方のいろんな考えを聞く中で、人それぞれいろんな考え方があって改めて分かったような気がします。

武林裁判官（司会）

ありがとうございます。それから、7番さんは事件名が住居侵入、強盗強姦未遂、銃刀法違反で、職務従事日数は8日間となっております。御感想をお願いいたします。

裁判員経験者（7番）

裁判員を経験しての感想ですが、一言で言えば本当にいい経験をさせてもらったというのが率直な意見です。裁判員をやってよかったなと思っています。

今日参加した理由は、ふだん会社勤めをしていると、会社だけの狭い世界しか経験できないので、他の世界もいろいろ経験してみて、社会貢献にもなればと思い、参加させていただきました。

武林裁判官（司会）

ありがとうございます。裁判員裁判は平成21年5月21日に施行され、もうすぐ丸10周年を迎えるということになります。そんな中で更に多くの方々に裁判員として参加していただくに当たり、難しい問題となっているのが、お仕事の都合であるとか御家庭の都合であるとか思います。

そこで、裁判に参加するに当たって、お仕事の調整、家族の協力等について御苦労されたことや、改善案などの御提言がありましたら、お聞かせいただきたいと思います。

裁判員経験者（3番）

私は、独身であり、仕事も忙しくありませんでした。身内からも、行っておいでと軽い感じで勧められたので、参加しました。

武林裁判官（司会）

それを聞いて安心しました。ありがとうございます。1番さんは、いかがでしょうか。

裁判員経験者（1番）

裁判員制度への理解が職場にも家族にもあったので、参加するための調整は難しくありませんでしたが、職場に復帰したときにたまった仕事を処理するのが、大変だったと記憶しています。

武林裁判官（司会）

ありがとうございます。4番さんいかがだったでしょうか。

裁判員経験者（4番）

私の職場では裁判員を務めた人がいませんでした。同僚から行って見たらとか、行って当たるかどうかは分からないよと言われてました。選任手続の日に、抽選で裁判員になることが決まったときは、絶対に裁判員をやりたいと思い、職場からも是非行っておいでという雰囲気で行かせてもらいました。家族も、一生に一度あるかないかのことなので、是非行ってきたらと言われ、何の反対もありませんでした。

武林裁判官（司会）

ありがとうございます。5番さんに伺いますが、いかがでしょうか。

裁判員経験者（5番）

私の場合は仕事を同僚にお願いしました。毎日仕事の内容が違うので、仕事を仕分けして、それらを誰に頼んどとか、その調整に時間がかかって大変に思いました。裁判所から帰ってからも、頼んでおいた仕事をチェックして、また次の日の仕事の仕分けをするということを毎日5日間やりましたので、大変だなと思いましたが、職場の同僚らが協力してくれたので、スムーズに調整できました。

武林裁判官（司会）

ありがとうございます。では6番さん、いかがでしょうか。

裁判員経験者（6番）

私の場合は、現役を退いているのですが、現役のときには仕事の内容からして裁判員を務めることはできなかったと思います。今は、少し違った形の仕事をしていますが、職場で裁判員を務めることを話すと、有給じゃなく公休を使えるから行ったらいいよと言ってくれました。職場の若い人たちも、裁判員制度について興味津々で、少し盛り上がったので裁判員制度について宣伝することができたと思います。

武林裁判官（司会）

ありがとうございます。それでは、裁判員裁判の日程の組み方についてお聞きしますが、証人が複数いる事件であるとか、審理が長期化しそうな事件である場合に、月曜日から金曜日までを集中して審理するのか、それとも週のうち審理を3日ぐら

いにして2週間に分けて裁判するのか。裁判所としては頭を悩ませる問題となっています。

皆さまの生活スタイルや、お仕事のスタイルにもよると思いますが、御意見があれば、参考にさせていただきたいと考えています。裁判員裁判の日程について、何か御意見がありますか。

裁判員経験者（5番）

私の場合は5日間でした。水曜日から始まり土日がお休みだったことから、一回休憩をとることができ、頭をクリアにリフレッシュして月曜日に臨むことができました。月曜日は3日目で一日中審理だったので、頭がぼうっとする状態になり、昼からうまく意見が出せませんでした。その辺の時間を少し工夫していただければいいなと思います。

武林裁判官（司会）

ありがとうございます。ほかの方はいかがでしょうか。

裁判員経験者（2番）

私は、少し遠方から裁判所に来ていたので、審理は、なるべく1日に詰め込んで、裁判所に出向く回数が少ないほうが良いと個人的に思います。

武林裁判官（司会）

ありがとうございます。7番さん、この点についていかがでしょうか。

裁判員経験者（7番）

私は2番さんと逆で、たまたま職場も家も裁判所から近いので、8日間ありましたが、一日の審理が終わると必ず会社に戻っていました。朝も必ず出勤していました。営業職ではありますが、管理業務を担当しており、どちらかというに従業員への指示や相談に乗る業務が中心であるため、会社に戻ってこなしていました。お客さんとの接待も普通に行っており、偶然職場が近かったので仕事の調整は苦になりませんでした。

武林裁判官（司会）

ありがとうございます。

次に質問事項の三つ目ですが、裁判員裁判を通じて、非日常の経験をされたので、いろいろと不安に感じた面や、負担に感じた面があると思います。その辺りについて、どのように感じたか、率直にお聞かせいただき、今後の参考にさせていただきたいと考えています。

裁判員経験者（1番）

裁判を通じて精神的な不安や負担というのは、私自身そんなに感じることはありませんでしたが、その事件の内容が男女の交際で絞殺されるというような内容だったので、私にも娘がいることから、何かちょっと怖いなど。自分に置き換えた場合に、不安とか何か恐怖感というものを覚えた記憶があります。

武林裁判官（司会）

ありがとうございます。3番さん、いかがでしょうか。

裁判員経験者（3番）

私は、親を亡くしていますが、事件の被害者の両親が質問のときに泣かれていたので、それを見てすごくつらいなと思い、泣きそうになりました。

武林裁判官（司会）

ありがとうございます。

裁判員経験者（2番）

裁判員裁判では、死体の写真とか、グロテスクな写真とかを見るのかなと勝手に思っていましたが、そういうものはありませんでした。事件の内容は、気分の良くなるような話ではありませんでしたが、私の性格上、気持ちを切り替えて引きずらないほうなので、特に精神的に不安を感じることはありませんでした。

武林裁判官（司会）

ありがとうございます。

裁判員経験者（7番）

精神的な不安とか負担は正直余り感じませんでした。一つ思ったのは、日当を頂

いて務めているので、自分の持っている最大限の能力、パフォーマンスというか、一生懸命やるように努力しようと思ひ、被告人等に質問をする機会では質問するようにしました。そういったプレッシャーというか責任を感じて、一生懸命に務めようという思ひはありました。

武林裁判官（司会）

ありがとうございます。

裁判員経験者（5番）

裁判員裁判の初日の日は、すごく緊張しました。被告人が証言台に立っているときや、証人が証言台に立たれるときに、顔を覚えられるかもしれないと、すごく不安に感じ、余り顔を上げて全体を見ることができませんでした。

裁判員経験者（6番）

私が担当した事件は、この近くの公園で起こった事件なので、その付近を歩くのはやめようとか、自分の中で神経質になることがありました。

武林裁判官（司会）

ありがとうございます。

裁判員経験者（4番）

不安も負担も何も感じませんでした。裁判員8人で考えていくので、自分一人が判断するわけではなく、いろいろな人の意見を聞きながら客観的に余裕を持つてできました。どういう判決が出たとしても、加害者側と被害者側がどう思うか。今後の人生全て決めてしまうことなので、裁判官の仕事は厳しい仕事だと思いました。

武林裁判官（司会）

ありがとうございます。本日検察官と弁護士、裁判官も2名が同席しております。検察官から、今回の経験者の方々に質問したいことなどありますか。

宮崎検察官

検察官の宮崎と申します。本日はよろしくお願ひいたします。

皆さんこれまで裁判に関わることなく、教科書やドラマで見た裁判のイメージを

持たれて、参加されていた方が多いということですが、実際に裁判に参加されて、裁判官や検察官、また弁護士とかにそれまで持っていたイメージ、実際見て違ったりとか、何か印象があれば教えていただきたいと思います。

裁判員経験者（7番）

裁判官が若いというのが最初の印象でした。私が年をとったということもあるかも知れませんが、テレビで見ると年配のイメージがありましたが、弁護士の方も検事の方も非常に若いなと思いました。

武林裁判官（司会）

ありがとうございます。

裁判員経験者（5番）

最初は堅いイメージ、堅くて厳しい感じなのかと思っていましたが、裁判官も書記官も、すごく親切で、気にかけてくださり、声かけしてくれたりしたので、そういった面では思っていたイメージと全然違っていました。

武林裁判官（司会）

ありがとうございます。弁護士から何かありますでしょうか。

金子弁護士

広島弁護士会の金子と申します。本日はよろしくお願いたします。

先ほどの質問で、裁判のスケジュールについて土曜、日曜日で少し頭の整理ができたとおっしゃっていましたが、裁判員裁判の事件というのは重たい事件を審理されて、その日審理を終えられて家に帰られるわけですが、帰宅してから気持ちの切り替えができたのか、それとも気持ちを切り替えずに、ずっと考えてしまうということなどを感じたことがあれば、お聞かせください。

武林裁判官（司会）

いかがでしょうか。家に帰っても、気持ちを切り替えられずに考えてしまったりとか、切り替えができなかったというところ、何かありますでしょうか。

裁判員経験者（3番）

私が担当した事件の被害者と被告人が乗っていた車と同じ車種を見かけると、事件のことを思い出すことができました。負担ではありませんが、頭の中に担当した事件のことが残ってしまうような感じでした。

武林裁判官（司会）

ありがとうございます。

裁判員経験者（6番）

裁判所に来ているときは、事件について話を聞いたりする生活で、でも一旦裁判所を出ると家庭があるので、買い物したり、御飯を作ったりと、日常と変わらない生活でした。朝起きたら、朝食を摂り、お弁当を作って家族を送り出してから、裁判所に行っており、うまく気持ちを切り替えられたと思いましたが、最後から二日目くらいの朝に体調を崩して、心はすごく元気なのですが病院で受診してから裁判所に行きました。やはり、私にとって裁判は日常ではないので、体に負担をかけていたのかと、後から思いました。

武林裁判官（司会）

ありがとうございます。

裁判員経験者（5番）

裁判所から家に帰るとやはり家族に質問されるのですが、裁判の内容を言えないので、自分の中で葛藤があり、しんどい思いをしました。その他に、引きずるようなことはありませんでした。

武林裁判官（司会）

ありがとうございました。裁判官から何かありますでしょうか。

松本裁判官

広島地裁で裁判員裁判を担当させていただいております裁判官の松本と申します。今日はよろしく願いいたします。

裁判員になるに当たり、不安や負担を余り感じられなかった方もおられますが、そうではない方もおられたように思います。裁判員を務めるに当たり、心理的な負

担を和らげるために裁判所としては、どのような配慮ができればよいか、提案があればお聞かせください。

裁判員経験者（2番）

裁判員裁判というか、裁判官の方と8人の裁判員の方を交えたその雰囲気が、最初どんな感じなのかなと、重たい空気がずっと続くのかなと思ったりしたのですが、裁判官がすごく気さくで、お弁当の時間とか、皆さんを交えて雑談したりと、不安を和らげていただけたと思っています。

武林裁判官（司会）

ありがとうございます。それでは、質問事項の4についてですが、検察官，弁護人の立証活動，裁判官からの説明について、どのような印象をお持ちでしょうか。

裁判員経験者（7番）

裁判官の説明が分かりやすかったです。高圧的なところもなく、裁判員ファーストという意識をひしひしと感じ、本当にありがたいことであり、気を遣っていただいたと思います。

武林裁判官（司会）

ありがとうございます。

裁判員経験者（6番）

裁判員裁判では、いろんなことが頭の中に入ってきて、頭の中での整理が難しいところを、ホワイトボードを使ったりして、整理整頓したり、いろんな小道具を出していただいて、分かりやすく視覚で支援していただきました。裁判官も一緒にお弁当を食べるというように、フレンドリーな感じの印象が残っています。

担当していた検察官のしゃべり方と間のとり方がすごく好感が持てました。嫌みな感じではなく、人柄が出ており、好きになりました。

武林裁判官（司会）

ありがとうございます。

裁判員経験者（5番）

裁判官はすごく親切で、法廷で専門用語が使われるときがあっても、評議室に戻ったときに、専門用語をほとんど使わずに、分かりやすくまとめてくださり、とてもよかったと思っています。それが5日間ずっと続いたので、裁判が非常に分かりやすくてよかったイメージがあります。

検察官の提出する資料が丁寧で分かりやすく、初めての人、素人が見てもわかるようにされており、資料作りがとても参考になりました。私は違う意味ですごく勉強になりました。

武林裁判官（司会）

ありがとうございます。

裁判員経験者（4番）

この裁判では、自分の見たいなと思う証拠が挙がっていなかったのので、補充で被告人に質問させていただきましたが、それでも答えは出ませんでした。挙げられた証拠でしか判断できないので、もどかしい気持ちがしたという印象です。

武林裁判官（司会）

ありがとうございます。

裁判員経験者（3番）

検察官と弁護人の立場があるのかもしれませんが、弁護人は威圧的な印象で、検察官は冷静に話されていて、分かりやすいなという印象でした。

武林裁判官（司会）

ありがとうございます。

裁判員経験者（2番）

検察官は、はっきりしゃべってくださったので聞きやすかったと思います。資料も、色を使ったり時系列で並んであったりと分かりやすいと思いました。裁判官は、私たち裁判員8人が全く同じ意見を持っているわけではない中で、限られた時間の中でうまく意見をまとめて判決まで導く作業をされていて、すごいという印象を受けました。

武林裁判官（司会）

ありがとうございます。

裁判員経験者（1番）

担当した事件は、被告人が男性、被害者が女性という事件でした。女性の検察官が、感情を乗せて力強く訴えられていたという印象が強く残ってます。一方で、弁護人は、被告人の曖昧な証言等もあって、何か決定打に欠けるというか、終始劣勢だったように記憶しています。

裁判官の方は、両者の立証を的確に把握されて、先ほども出ましたけど、我々には分かりにくい部分を評議の中で柔らかくしていただいたので、裁判員が判断しやすく導いていただいたという印象です。また緊張をほぐしていただく場面があり、裁判に参加しやすかったと思っています。

武林裁判官（司会）

ありがとうございます。この点について、検察官、弁護士、興味があるところかなというふうに思いますが、検察官、弁護人からコメント、質問などありますか。

宮崎検察官

指摘のあった、見たい証拠がないんじゃないかという話につきましては、真摯に御意見を承りたいと思っています。

どういった証拠があったほうが分かりやすかったのか、どのような証拠はできれば出してほしいというものがもしありましたら、教えていただきたいと思います。

裁判員経験者（4番）

被告人質問をしたときに、帳簿類は警察に押収されたと供述しているのに、それらが証拠に挙げられていないということは、検察官にとって不利な証拠だったのかなと、そういう思いを持ちました。事件に関係ないからといって挙げてこないのではなくて、そういうものも私たち素人としては見てみたかったなという気がしますね。

武林裁判官（司会）

ありがとうございます。

松本裁判官

裁判官が、裁判員に対して説明する場合に、工夫したほうがいいのではないかと
思うところがあれば御意見を頂ければと思います。

裁判員経験者（7番）

評議をする中で、裁判員から意見がなかなか出ないというか、緊張しているから
だと思いますが、事件の資料を持ち帰ることはできませんが、自宅で事件について
考えるにしても、記憶を頼りにするのは難しく、自宅に事件資料を持ち帰ってよい
のであれば、次の日に気の利いた意見が言えたのかなと思います。

武林裁判官（司会）

ありがとうございます。裁判の資料を持ち帰ることは難しいのですが、記憶の喚
起がすごく難しいというところがあると思います。御意見を踏まえて、適宜必要
なところで整理しながら進めて行ければと思います。ありがとうございます。

それでは、5番目の質問事項に移らせていただきます。裁判員を経験したことが、
その後の皆さんの生活、考え方などに変化をもたらしたでしょうか。また、裁判員
を終えた後、その御経験を職場や家庭などの周囲の方々と共有する機会があったか、
このあたりの実情をお聞かせいただければと思います。

裁判員経験者（1番）

参加した経験が考え方や何かを変化させたことはないと思います。ただ、私も仕
事をしていく中で、いろんな方々と会いますが、そんな中で、例えば新聞記者の方
とお話をするときに、裁判員されたんですねっていうような話で盛り上がるという
ようなことはありました。内容については多く語りませんが、そういった程度です。

武林裁判官（司会）

ありがとうございます。

裁判員経験者（2番）

私も特に大きな変化はありませんが、裁判に対しての考え方というか、人間が人

間を裁くことが難しいこと、どのように人間が人間を裁いているのか、自分の中で疑問がありましたが、裁判員を経験して、しっかり証拠に基づいて判決しているなど、裁判に対しての印象は少し変わりました。

裁判員を務めたことを、友人、職場の人などに言うと、みんなに驚かれます。裁判員は、やってみたらいいよと言ってみると、やりたくないと返ってきます。皆、裁判員に対してマイナスのイメージを持っているという印象があります。

武林裁判官（司会）

ありがとうございます。

裁判員経験者（3番）

日頃ニュースを見ていて、いろんな事件に興味湧き、判決がどうなるんだろうと考えるようになりました。

職場で裁判員候補者になった後輩に対し、軽くアドバイスができるので、よかったかと思えます。

武林裁判官（司会）

ありがとうございます。

裁判員経験者（4番）

裁判員を経験したことについて、職場で研修を行いました。1時間半かけて事件の内容、公判の内容を1時間説明し、その後30分ほど、選ばれたら是非裁判員をやってくださいという研修をしましたが、みんな一生懸命聞いてくれて、手応えがあったと思います。同僚の職員が、裁判員候補者として選任手続に呼ばれたときも、絶対に行っておいでと勧めました。

武林裁判官（司会）

ありがとうございます。

裁判員経験者（5番）

裁判のニュースや新聞を真剣に見るようになりました。事件について、私であればどのように考えたろうかを思うようになりました。職場では、裁判所は堅苦し

いところではないと、裁判員を務めてとてもよかったと思うと説明し、同僚が裁判員に選任されたら応援するので是非裁判所に行ってくださいと話をしました。

また、受刑者が製作した工芸品などの作品展が、職場の近所でよく開催されますが、裁判員を経験したのを機に、何かしらお役に立てるかなと思い2回ほど行きました。

武林裁判官（司会）

ありがとうございます。

裁判員経験者（6番）

私も同じく新聞の記事やテレビで事件について目が行くようになりました。

最近では児童への虐待が話題になっていますが、私の職場は、子どもへの虐待のケースを見つけやすい職場であることから、それに対して、どのように関与していけばよいのか、子どもたちの親にどのような支援をしたらよいのかを考えるようになりました。私が裁判員として担当した事件も、被告人の幼少期の生育環境が結果的に事件に発展したところがあるため、若い人たちには、少し首を突っ込んでみようと助言をすることなどに取り組んでいます。

武林裁判官（司会）

ありがとうございます。

裁判員経験者（7番）

裁判関係の新聞記事をよく読むようになりました。私もそろそろ定年後の趣味を考えないといけないなと思っていますが、裁判ウォッチャーもいいのかなと思うところがあります。

職場では、私も同じで、裁判員候補者になったら断らないで裁判所に行くようにと話をしています。

武林裁判官（司会）

ありがとうございます。最後の質問事項になりますが、今後より多くの方々に裁判員裁判に参加していただくために、裁判所などが改善すべき点、工夫すべき点が

ありましたらお聞かせいただきたいと思いますのですが、皆さん、いかがでしょうか。

裁判員経験者（1番）

経験者からの紹介制度等があれば、ある程度理解があった上で参加されるっていうようなことも可能なんじゃないかなというふうに思います。

例えば、私は裁判員経験者ですけれども、同僚や親戚から、裁判員をやってみたいという声があった場合に、私から裁判所に紹介する制度があれば、より多くの方というか、興味ある方が刑事裁判に関与するという一つの方法になるかなと思います。

武林裁判官（司会）

なるほど、分かりました。ありがとうございます。

裁判員経験者（2番）

少しずれているかも知れませんが、私が裁判とか裁判所に興味を持ったというか知り始めたのが大学の授業からだったので、もっと小中高から身近に裁判に興味を持ってもらえるような働きかけがあったらいいのになと思います。

武林裁判官（司会）

ありがとうございます。

裁判員経験者（3番）

職場の同僚や家族は、裁判員制度について無知で、私もそうだったのですが、もっとチラシや、裁判所から説明とかアピールして、皆さんに理解してもらうように広報活動をしてもらいたいなと思います。

武林裁判官（司会）

分かりました。ありがとうございました。

裁判員経験者（4番）

今日裁判所に来たときに正面玄関で入庁検査を行っていました。セキュリティーが強化されており、感動しました。

武林裁判官（司会）

ありがとうございます。

裁判員経験者（5番）

裁判所から通知が来たときに、専門的な知識がないので大丈夫なのか、なぜ私が選ばれたのだろうか、疑問に思うことがありましたが、専門的な知識がなくても大丈夫です、勤めている女性でも重く考えなくて大丈夫です、というような雰囲気以案内していただければいいかなと思いました。

武林裁判官（司会）

ありがとうございます。

裁判員経験者（6番）

皆さんが思われている不安とか疑問は、大体一緒だと思います。テレビ番組で裁判員制度の特集を見ましたが、すごく分かりやすく、経験した方が、経験をどのように活かしているとか、見入ってしまうほどの良い内容でした。そのような報道をすることは良いことだと思います。

武林裁判官（司会）

ありがとうございます。

裁判員経験者（7番）

ゆるキャラとかを制作するのはどうでしょうか。裁判員のサイちゃんとか、ネットを見るとサイバンインコというのがもう既にいるようですが。

武林裁判官（司会）

ありがとうございました。いろいろな御意見伺えまして、またいろいろこれから参考にできる場所もあるかと思しますので、参考にして更に改善に努めてまいりたいと思います。

終わるに当たりまして、検察官、弁護士から何かコメントございますか。

宮崎検察官

特に質問等はありません。本日は皆さんの意見を聞くというこの貴重な機会を与えていただきまして、本当にありがとうございます。今後の執務の参考にさせてい

ただきたいと思います。重ねて、ありがとうございました。

金子弁護士

裁判員を経験された皆さまの貴重な御意見を頂きまして、本当にありがとうございます。弁護士は組織で活動していないものですから、こういった貴重な御意見を弁護士会の中で広め、共有させていただき、裁判員裁判の充実に努めてまいりたいと思います。本日はありがとうございました。

武林裁判官（司会）

裁判官から何かありますでしょうか。

高橋裁判官

裁判官の高橋と申します。

私自身、裁判員裁判を経験していないので、今日は皆さんのお話を聞くことができて、大変参考になりました。どうもありがとうございました。

松本裁判官

皆さんの御意見を伺うのをとても楽しみにしておりました。今日皆さまから頂いた御意見を、また自分なりにそしゃくして、今後に活かしていきたいと思います。本日は、どうもありがとうございました。

武林裁判官（司会）

それでは、意見交換会としましては、今日はこれで終了ということにさせていただきます。皆さま、お忙しい中、御参加いただき、活発に御意見いただきまして、どうもありがとうございました。

(別 紙)

質問事項

- 1 裁判員，補充裁判員を経験され，どのような感想や意見をお持ちですか。
また，今回，経験者の意見交換会に参加してもよいとお考えになった理由をお聞かせください。
- 2 裁判に参加するに当たり，仕事の調整，家族の協力等について，ご苦労されたことがありますか。
- 3 裁判を通じて，精神的な不安や負担を感じることはありませんでしたか。あるとすれば，どのような場面でそのような不安等を感じましたか。
- 4 今から振り返ってみて，検察官，弁護人の立証活動や裁判官からの説明について，どのような印象が残っていますか。
- 5 裁判に参加した経験が，その後の皆さまの生活や考え方などに変化をもたらしたことはありますか。
また，裁判を終えた後，その経験を職場や家庭などの周囲の方々と共有する機会がありましたか。
- 6 今後，より多くの方々に裁判員裁判に参加していただくために，裁判所などが改善すべき点や工夫すべき点がありましたら，お聞かせください。

以 上